



# 松中だより

校訓:自主・自律・自学

「みんなちがってみんないい」  
「人のために役立つ人間になろう」

学校だより 第8号

千葉市立松ヶ丘中学校

令和5年 11月 30日(木)

## しっかりとした一年のしめくくりを

伊藤芳仁

早いもので明日から12月(師走)に入ります。今年1年を振り返ってみると、1年生にとっては激動の1年だったのではないのでしょうか。慣れ親しんだ小学校の空間から中学校へ飛び込んできた4月。今までは最上級生だったのに新生入生になり、生活のリズムやルールをつかむまで、生徒たちも大変だったと思います。行事を通じては5月の「体育祭」を通して、一つの学級としてまとまることを学び、10月の「合唱コンクール」に向けての取り組みでは本当に努力をし、合唱が終わった後の「ほっとした表情」は、やり切った達成感に満ち溢れていました。結果的には順位がついてしまいましたが、それに向けてしっかりと努力できた過程が成長につながりました。

2年生にとっても、クラス替えがあり、1年かけて慣れた空間から、次のステップへ向けての準備が始まりました。11月の「職場体験」では、働くことの難しさや楽しさを学び、来年の進路選択につながりました。また、後期から生徒会活動や部活動は2年生が中心となり、活発な活動を進めています。

3年生は学校の顔として、素晴らしい活躍を見せました。特に合唱コンクールは、4クラスとも素晴らしく、気持ちのこもった発表で、多くの保護者の方々や1・2年生全員に感動を与えました。松ヶ丘中の新たな伝統になっていくのだと思います。また、6月「修学旅行」でも、参加する全員が有意義な体験活動になることを目標に、努力と準備を続け、県外での旅行を無事に成功させました。

いよいよ師走です。松ヶ丘中生の数々の頑張りを支えてきたのは「日常生活」の充実です。普段からいろいろなことを意識して生活しているからこそ、ここぞという瞬間に力を発揮できました。残り僅かな令和5年を当たり前のことが当たり前でできる力を大切に、しっかりと締めくくってほしいものです。

## 見直そう郷土の歴史「松ヶ丘中周辺の歴史話」学区の寺社について その1 赤井薬師堂の話

先日先生方と話をしていたところ、生徒の中には神社仏閣に興味をもっている人がいることを知りました。そこで、今回からは松ヶ丘中学区周辺の寺社にスポットをあて、紹介することにしました。皮切りに学区に隣接している赤井薬師堂について紹介します。薬師如来(やくしにょらい)は人々の病苦などの苦患を救い、身体的欠陥を除き、さとりに至らせようと誓った仏様で古来より医薬の仏として尊信されています。この薬師如来をお祀りしているのが薬師堂です。また、古来より薬師如来をお祀りするお寺では薬等を頒布するところもありました。(現在は薬事法で許可されている寺社において頒布している寺社もある)よって、赤井薬師堂も人々の病苦を和らげる靈験があったものと思われます。私もこの地域を調査してその靈験が何か意外なところからヒントを得ました。それは薬師堂の南にある関東天然瓦斯開発(株)赤井プラントの存在と赤井(あかい)という地名でした。

千葉県を中心に南関東の地下には「南関東ガス田」があり、鉱床面積は約4,300 km<sup>2</sup>、埋蔵量は7,360億 m<sup>3</sup>、可採埋蔵量は3,685億 m<sup>3</sup>と推定され、日本国内で確認済みの天然ガス埋蔵量の9割を占めます。現在は千葉県の茂原地区を中心とする九十九里浜沿岸部が最大の供給地区となっています。地元では「上(うわ)ガス」や「野ガス」と呼ばれ、ガスは鹹水(かん水)と呼ばれる地下水に含まれています。鹹水は化石海水が起源とされており、海水に似た成分ですが、海水の2,000倍ものヨウ素を含んでいます。これだけ高濃度の濃縮ヨウ素が存在する場所は世界的にも珍しく、日本はチリに次いで世界第2位のヨウ素産出国であり、その大部分が千葉県から産出されます。この鹹水は赤茶色をしているものもあり、河床や水田などから湧出することもあり、くみ上げて温泉(塩化物泉)として利用することもあります。



赤井薬師堂と境内に残る古仏

効能は温泉に浸かることにより塩分が毛穴をふさいで汗の蒸発を防ぐため、保温力が高く湯冷めしにくいことから「熱の湯」と言われていて、切り傷、皮膚病、神経痛、冷え症、関節性リウマチなどの症状を軽減すると言われています。

赤井という地名は赤い水の湧出する井戸のある所を示し、現在も関東天然瓦斯開発（株）赤井プラントがガスの採掘を続けていることから、古来からこの地に湧出する赤い水は人々を癒してきたと考えられます。赤井薬師堂はそのような人々を癒す薬水と民間信仰が結びついて創建されたものと予想しました。また大巖寺の東に愛宕様を祀るという大巖寺の謂れから考えると愛宕様を信奉する製鉄を生業とする人々が住み着き、鉄分を含む赤井水から赤井という地名になったという説も耳にしますが、今回は私の私見を述べさせていただきました。

【12月の予定】

月	火	水	木	金	土	日
				1 金①～⑤ 新入生体験入学	2	3
4	5 朝読書読み聞かせ	6 視写の日 中央委員会	7 視写の日	8 1年音楽体験教室 ②③	9	10
11 木⑤金⑤月⑤⑥ 1・2年保護者面談 1日目	12 火①～④ 1・2年保護者面談 2日目	13 金③④火⑤⑥ 1・2年保護者面談 3日目	14 木①～④ 1・2年保護者面談 4日目	15 金①②⑤⑥ 1・2年保護者面談 5日目	16	17
18 月③④⑤⑥①② 学校管理訪問 PM 部活動中止	19 火①～⑤ 学級・専門委員会⑥	20 水①～⑤	21 朝活清掃カット 職員会議 部活動中止	22 金①～④ お弁当の日 冬季休業前集会⑤	23	24
25 冬季休業日 12/24～1/5	26	27 学校閉庁日	28 学校閉庁日	29 年末年始休業	30	31

【1月のおもな行事予定】

- 3日（水）育成委員会新春マラソン大会
- 4日（木）学校閉庁日
- 5日（金）冬季休業終了
- 8日（月）成人の日
- 9日（火）冬季休業明け集会 完全下校
- 10日（水）給食開始 視写の日
- 11日（木）視写の日・校内書初め展～31日
- 15日（月）中央委員会
- 16日（火）市教研 部活動休養日 交通安全指導  
朝活・清掃カット

- 17日（水）PTA定例会  
3年2校時終了後下校（給食カット）
- 19日（金）朝活・清掃カット 完全下校  
1年認知症キッズサポーター講座
- 20日（土）市総合展（市美術館）～28日（日）
- 21日（日）～23日（火）2年自然教室  
（国立磐梯青少年交流の家）
- 23日（火）1年職業講話
- 24日（水）2年代休 3年後期期末テスト
- 25日（木）職員会議 完全下校
- 29日（月）学級・専門委員会